



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を
込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2026
Vol.247

ともに語らい、ともに支え合うまちへ



第20回 諫早市社会福祉大会を開催しました

令和8年1月22日（木）に開催しました本大会では、長年にわたり社会福祉の推進に尽力された方々へ感謝を伝えるとともに、講演やパネル展示等を通して「支え合う地域づくり」について理解を深めました。

地域のつながりや支え合いの力が弱まりつつある今、安心して暮らせる地域を未来へつなぐためには、私たち一人ひとりが身近な人との対話を通じて支え合いの大切さを共有し、その理解を地域全体へ広げていくことが重要です。次ページでは、受賞者の紹介と支え合う地域づくりのために大切な福祉とは何かについてご紹介します。

おしらせ

あなたの「かんしや」募集を終了いたします！



令和4年4月から、本会広報紙の愛称「かんしや」と季節のイラストを募集してまいりましたが、今号をもちまして終了いたします。これまで多くの市民の皆さんにご参加・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。たくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。

今月のイラストは金崎 澄さん、文字は山本 遥さんに書いていただきました。ありがとうございます。

諫早市社会福祉協議会表彰（敬称略）

ボランティア（個人）

池田 博子

民生委員・児童委員（8年以上）

平田アサ子	土橋 尚子	林田 和憲
古賀 浩一	岩永 範江	川崎利恵子
内田 誠二	稻永 法子	渡邊 國一
柴田 明	東川 雅子	古賀セイ子
松藤 千鶴	中里かをる	川内 義孝
東 豊子	西岡 克郎	磯田 真美
江藤 憲昭	池田 真由	辻 春美
寄辺 正孝	脇 孝子	草野 由理
陣野寿美子	中山いつ子	牧野みさ子
眞崎けい子	池田 珠枝	

社会福祉団体役員（10年以上）

山口 知義 堀出美智子 井川 絹子

出口ボランティア表彰（敬称略）

奨励賞

福井田・丸尾1区・丸尾2区夏休みこども教室
仲よし会
ライフ ウクレレ

特別奨励賞

日の出町パソコンボランティアクラブ
諫早胡弓愛好会
栄田町食生活改善推進協議会

家族といっしょに考える～ふくし（福祉）ってなに？～

お子さんと一緒に読んでほしいと思い作成しました。

この記事をもとに、ご家族で福祉について考える機会にしていただけたら幸いです。

まずは、チェックリストにチャレンジしてみよう！



- バスや電車などでお年寄りや体の不自由な人を見かけたら、席をゆずったことがある。
- 仲間に入れず1人でいる人がいたら、「いっしょにしよう」と声をかけたことがある。
- 困っている人を見かけて、「手伝おうか？」と声をかけたことがある。
- 泣いている人をみかけて、「どうしたの？」と声をかけたことがある。
- 募金活動をしたことがある。

- 地域で行われている行事に参加したことがある。
- 地域のごみ拾いなど清掃活動をしたことがある。
- 地域の花植えや水やりなどをしたことがある。
- ボランティアをしたことがある。

いくつチェックがつきましたか？
この内容と福祉がどんな関係にあるのでしょうか。



・「ふくし（福祉）」ってなに？

福祉と聞くと、お年寄りの人や体が不自由な人を助けることや、介護の仕事を思い浮かべるかもしれません。

でも、福祉とは「みんなのふだんの暮らしを、よりあわせにするための取り組み」です。

上記のチェックリストに書かれていることは、すべて福祉に関わっています。皆さんも実際にしていることがあったのではないかでしょうか。

福祉とは、特別なものではなく、私たち一人ひと

りのふだんの取り組みの中にはあります。

私たちは、誰もがくらしの中で助け合いながら生きています。元気な時は誰かを支え、困った時は誰かに支えてもらう。その役割は、いつも同じではなく、自然に入れ替わっています。



● 例えば、どういったことがふくし(福祉)につながるの?

① 地域のお祭りや行事に参加する

地域の行事に参加して顔見知りになった人と、登校中に出会ったら、笑顔であいさつをしてみてください。きっと笑顔であいさつが返ってきますよ。その交流は大切な福祉の一つです。



支えあいにつながる!



大人は…

子どもたちの元気な声や笑顔は元気のもとになる!

子どもは…

顔見知りが増えて、困った時に気づいてもらえる!

② 赤い羽根共同募金に募金をする

募金活動は、学校などで経験したことがある人も多いかもしれません。集まった募金は、高齢者の見守り活動や、新入学児童の黄色い帽子に活用されています。

また、募金は災害支援や病気、障害がある人などを支えるためにも活用されています。



安心な毎日を支えている!

見守りにつながる!



ひとり暮らしの高齢者の見守り活動に活用されています。

安心して登校ができるよう、黄色い帽子を小学1年生にお渡ししています。

● ふくし(福祉)で大切なことはなに?

相手を思い、声をかける、誰かを助ける。そのような思いや気持ちを行動に移すことが、福祉のはじまりです。「ちょっと困ったな」「誰かに聞いてほしいな」そんな気持ちを誰かに伝えることも大切です。家族や学校の中で、あなたにできることから福祉を始めてみませんか?

声を掛け合う

「おはよう」「おかえりなさい」「ありがとう」「元気ですか?」「お手伝いしましょうか」こうした言葉は、あなたと家族や周りの人の心をつなぐ大切な架け橋になります。

知る・伝える

自分のことを伝えて、相手のことを知ること。それは、あなた自身やあなたの周りの人のことを大切に考え、みんなが助け合える「福祉」を広げるための、始めの一歩になります。

相手を思う

相手のことを大切に思うこと、そして、思ってもらうこと。お互いに少しだけ気にかけると、安心できる関係になり、心の支えになります。

一人で抱え込まない

困ったときに「助けて」と言えることは、助け合う関係性のはじまりです。困りごとがあれば1人で抱え込まず、周りの人に相談してみましょう。

福祉って思ったより身边にあると思いませんか。皆さんの「思いやり」一つひとつが、地域の心強い「支え」になり、しあわせにくらせる諒早のまちへつながっていきます!

参加者募集！

福祉体験学習のボランティア 養成研修会開催！

小学校や中学校で福祉体験学習をする際に、学習のサポートをするボランティアを養成する研修です。

日 時：3月16日（月）午後1時30分～3時30分 内 容：「視覚障害者の暮らしについて」

場 所：諫早市社会福祉会館 多目的ホール (講師) 長崎県立盲学校 教諭

対象者：福祉体験学習のボランティアに興味・関心 その他：アイマスク体験をしますので、動きやすい服装
のある人 でご参加ください。

参加費：無料 問合せ・申込/ 諫早市社会福祉協議会 ☎24-5100

参加者募集！

レクリエーションでサロンを応援するボランティア 養成研修会開催！

サロン活動をレクリエーションで応援する「いきいき応援隊」（ボランティア）を養成する研修です。

日 時：3月10日（火）午前10時～12時

場 所：諫早市社会福祉会館 多目的ホール

対象者：高齢者を対象としたレクリエーションのボランティアに興味・関心がある人

参加費：無料

内 容：「楽しいサロンになるレクのコツ！！」

講 師：長崎県レクリエーション協会 福祉レクワーカー 平山 百合子 氏

問合せ・申込/ 諫早市社会福祉協議会 ☎24-5100

お知らせ

令和8年度 ボランティア活動保険の受付を開始します！

ボランティアの活動が安心してできるように活動中の事故による傷害や賠償責任などについて補償する保険として、「ボランティア活動保険」があります。ご加入いただくには、社会福祉協議会への申請登録が必要です。

問合せ・申込/ 諫早市社会福祉協議会 ☎24-5100

※詳しい補償内容については

ふくしの保険

検索

加入プラン	年間保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円
補償期間	
令和8年4月1日～令和9年3月31日	
※年度途中の場合は、加入日の翌日から補償	



令和7年度 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金運動



温かいご支援・ご協力をありがとうございました！

募金総額（令和8年2月3日現在）

●赤い羽根共同募金

17,045,652 円

●歳末たすけあい募金

2,700,294 円

赤い羽根共同募金は、諫早市の福祉のため、次年度、地域福祉推進のために活用させていただきます。

歳末たすけあい募金は、物価高騰などで大きな影響を受けた生活困窮者世帯への支援物資や火災見舞金などに活用させていただきました。

※募金にご協力いただいた団体、個人の名簿を本会ホームページに掲載予定ですのでご覧ください。（希望者のみ）

Follow me



ISAHAYASYAKYO294

編集
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会
〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <https://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)



ご寄附ありがとうございました

（令和8年1月1日～1月30日受付分）

忌明寄付

- ▶ 古賀信恵 様（小川町）【亡夫 健一様】
- ▶ 黒田照子 様（破籠井町）【亡夫 一彦様】

3月のふれあい福祉相談

財産、権利擁護など、
法律上の悩みごとなどを
おたずねください。
※専門相談は、10日前まで
に予約をお願いします。

無料専門相談

開設日	3月27日（金）弁護士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

諫早市社会福祉協議会だより「かんしや」では、広報紙に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆さまから募集しています。